



さかいっこ かけはし通信

No.13 2026. 7

堺市幼児教育センター



架け橋プログラムの実施に向けた取組が本格始動です。第2回幼保小合同研修会では、令和7年度幼保小接続支援事業指定校（☆）の実践発表をするとともに、各架け橋連携グループで、堺市共通版「架け橋期のカリキュラム」の試行について話し合いました。

実践発表



今年度、カリキュラムを試行する際のヒントがたくさんあったね。取り入れられることは、積極的にやってみよう！ご発表いただいたみなさま、ありがとうございました。

☆令和7年度 幼保小接続支援事業指定校

（第1回幼保小合同研修会で発表）

・少林寺小学校・登美丘東小学校

（第2回幼保小合同研修会で発表）

・三国丘小学校・福田小学校・福泉上小学校
・福泉中央小学校・赤坂台小学校
・五箇荘東小学校・平尾小学校



報告では、こどもの交流、相互参観、合同研修会等の実施を通して、各学校園の取組やこどもの様子を知ることができ、こども理解が深まり授業改善につながった等の話がありました。こどもの成長を校区でともに願い、見守るために、幼保小連携の大切さや素晴らしさを実感する内容でした。

グループ交流



まず「校区でどんなこどもを育てたいか」を話し合うことが、大切だね。

協議内容

- ①校区で大切にしたいこどもの姿（めざすこどもの姿）
- ②カリキュラムの試行内容



参加された方の声より

- ・各施設の大切にしていることや実際のこどもの姿を伝え合い、**お互いの理解**を深めることができました。「こどもの思いを大切に」「なぜ？やってみたい！を大切に寄り添い、実現させる」「友だちと協力できる」の3点を**校区で大切に**しながら取組を進めていきたいと思います。
- ・各園の年長担任の先生方と情報共有ができ、困っていることなど共感していただけたことが嬉しかったです。小学校進学に向けて、**他園ともこのような目標で**いこう！ということが共有できました。
- ・「1年生はもっとできる」ということを改めて念頭に置いて、授業や活動を計画して行っていきたいと感じました。



具体的なこどもの姿がたくさん語られていたね。連携グループで共通する姿が出されていたよ。

連携グループの園同士が**つながり合う**のも、とても大事なことだね。相互参観は小学校とだけでなく、園同士でも行おうね！

「知る」からはじまった架け橋連携グループの取組ですが、カリキュラムの試行を通して、めざすこどもの姿の実現に向け「互いを理解する」「ともにつくる」「ともに育てる」関係へと発展していくことを願っています。